

ムサジャノワ ジャンナ助教が第62回日本甲状腺学会学術集会 において「若手奨励賞」を受賞しました

ムサジャノワ ジャンナ助教(原研病理)が2019年10月10日から12日に開催された第62回日本甲状腺学会学術集会において「Association between oncocytic morphology of thyroid tumors and loss MIEAP expression through epigenetic regulation」の演題発表を行い第16回日本甲状腺学会若手奨励賞を受賞しました。

同賞は甲状腺学の臨床・研究の活性化を促進するために40歳以下の研究者を対象として日本甲状腺学会より授与されるものです。

Assistant professor Zhanna Mussazhanova was awarded the The 16th Young Investigator Award in the 62nd Annual Meeting of the Japan Thyroid Association on 12th October 2019.

